

# 平成28年度事業報告

協会の目的である産業廃棄物の適正な処理及び再生利用の普及、拡大及び定着を促進し、並びに産業廃棄物処理業を振興することによって、公衆衛生の向上、生活環境の保全及び循環型社会の構築を図り、もって県民の福祉の向上に寄与するため、事業計画に基づき、次のとおり事業を実施した。

## 自主事業部門（継続事業1）

### 1. 調査研究事業

- ① 各種印刷物等の配布、ホームページへの掲載、委員会・部会・講演会等を通じ、随時、会員に法改正・行政施策の情報提供を行った。
- ② 産業廃棄物管理票（マニフェスト）について情報提供を行った。
- ③ 「ヒヤリ・ハット」事例の収集を継続的に行い、平成28年9月までに収集した事例をホームページ及び会報（2017冬号）に掲載した。

### 2. 研修事業

#### （1）協会独自の研修会等

KYT（危険予知訓練）研修会

開催日 平成28年10月18日（火）

場 所 千葉県ビジネス支援センター（きぼーる）

参加者 41名

講 師 中央労働災害防止協会 関東安全衛生サービスセンター

専門役・安全管理士 佐藤 友重 氏

専門役・安全管理士 須田核太郎 氏

#### （2）許可申請に関する講習会等

（公財）日本産業廃棄物処理振興センターが実施する平成28年度許可講習会等について、受付業務及び運営業務を通じて開催に協力した。

① 産業廃棄物処理業の新規許可申請に関する講習会

| 課 程             | 開 催 日                           | 会 場     | 受講者数            |
|-----------------|---------------------------------|---------|-----------------|
| 収集運搬            | 平成 28 年 7 月 26 日 (火) ~ 27 日 (水) | 千葉県自治会館 | 139 名           |
| 収集運搬            | 平成 28 年 11 月 29 日 (火) ~30 日 (水) | 千葉県自治会館 | 136 名           |
| 処 分<br>(うち収運同時) | 平成 28 年 12 月 6 日 (火) ~ 9 日 (金)  | 千葉県自治会館 | 102 名<br>(68 名) |
| 収集運搬            | 平成 29 年 3 月 14 日 (火) ~15 日 (水)  | 千葉県自治会館 | 141 名           |

② 産業廃棄物処理業の更新許可申請に関する講習会

| 課 程             | 開 催 日                          | 会 場     | 受講者数            |
|-----------------|--------------------------------|---------|-----------------|
| 処 分<br>(うち収運同時) | 平成 28 年 5 月 24 日 (火) ~25 日 (水) | 千葉県自治会館 | 134 名<br>(68 名) |
| 収集運搬            | 平成 28 年 5 月 26 日 (木)           | 千葉県自治会館 | 142 名           |
| 収集運搬            | 平成 28 年 6 月 27 日 (月)           | 千葉県自治会館 | 136 名           |
| 収集運搬            | 平成 28 年 7 月 28 日 (木)           | 千葉県自治会館 | 140 名           |
| 収集運搬            | 平成 28 年 9 月 6 日 (火)            | 千葉県自治会館 | 143 名           |
| 収集運搬            | 平成 28 年 12 月 15 日 (木)          | 千葉県自治会館 | 121 名           |
| 収集運搬            | 平成 29 年 1 月 24 日 (火)           | 千葉県自治会館 | 126 名           |
| 収集運搬            | 平成 29 年 3 月 16 日 (木)           | 千葉県自治会館 | 142 名           |

③ 特別管理産業廃棄物処理業の新規許可申請に関する講習会

| 課 程             | 開 催 日                          | 会 場     | 受講者数           |
|-----------------|--------------------------------|---------|----------------|
| 処 分<br>(うち収運同時) | 平成 28 年 6 月 20 日 (月) ~24 日 (金) | 千葉県自治会館 | 70 名<br>(57 名) |

④ 特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会

| 開 催 日                 | 会 場     | 受講者数  |
|-----------------------|---------|-------|
| 平成 28 年 5 月 27 日 (金)  | 千葉県自治会館 | 138 名 |
| 平成 28 年 7 月 29 日 (金)  | 千葉県自治会館 | 141 名 |
| 平成 28 年 9 月 7 日 (水)   | 千葉県自治会館 | 135 名 |
| 平成 28 年 11 月 8 日 (火)  | 千葉県自治会館 | 124 名 |
| 平成 28 年 12 月 16 日 (金) | 千葉県自治会館 | 101 名 |
| 平成 29 年 1 月 25 日 (水)  | 千葉県自治会館 | 97 名  |
| 平成 29 年 3 月 17 日 (金)  | 千葉県自治会館 | 127 名 |

### (3) その他研修

(公社) 全国産業廃棄物連合会が主催した「産業廃棄物処理実務者研修会－基礎コース」の開催に協力した。

開催日 平成28年7月8日(金)

場 所 千葉県自治会館

参加者 105名

内 容 ・産業廃棄物処理の基礎  
・産業廃棄物の委託処理と委託契約  
・産業廃棄物管理票(マニフェスト)、帳簿

講 師 (公社) 全国産業廃棄物連合会 講師 小川 忠彦 氏

(公社) 全国産業廃棄物連合会 講師 村田 弘 氏

## 3. 適正処理及びリサイクル等普及推進事業

### (1) 相談指導事業

- ① 産業廃棄物の適正処理のため、電話等による相談に応じた。処分先の間合せについては、協会ホームページの「業者検索システム」を活用し会員処理業者を斡旋した。
- ② 各種許可、届出手続き等について、随時相談に応じた。

### (2) 広報啓発事業

- ① 安全に対する意識を高めるために「安全標語」の募集を行ったところ、88名の応募があった。入賞作品を公開し、最優秀作品は、協会の各種広報活動に使用した。
- ② 「千産廃協会報」(2016 夏号、2017 冬号)を発行し、会員、関係官公庁、各種団体、各都道府県協会、排出事業者等に配布し、協会の活動状況、関係行政機関の通達、産業廃棄物処理に関する情報提供を行った。
- ③ 協会ホームページの内容を充実させ、排出事業者等に最新の情報提供を行った。  
【URL : <http://www.chiba-sanpai.or.jp>】
- ④ 千葉県環境生活部廃棄物指導課等監修による「産業廃棄物処理業の手引き その25」を産業廃棄物処理業者及び排出事業者等に頒布した。
- ⑤ 千葉県環境生活部廃棄物指導課監修による「産業廃棄物収集運搬業許可申請等の手引き」を許可申請者に有償頒布した。
- ⑥ 日本建設業連合会等発行「建設廃棄物処理委託契約書」等、出版物を有償頒布した。

⑦ 各種新聞、刊行物への広告及び掲載記事等を通じて協会活動の宣伝啓発を行った。

⑧ 第11回夏休みエコ絵画コンクールに協賛した。

⑨ 「エコメッセ2016inちば」に協賛、出展した。

開催日 平成28年9月22日(木・祝)

場 所 幕張メッセ国際会議場

内 容 風呂敷を使った物入れ作り、廃油を使ったキャンドル作り

⑩ 第16回千葉県廃棄物適正処理推進大会

千葉県廃棄物適正処理推進大会に実行委員会の一員として参画した。

開催日 平成29年1月20日(金)

場 所 青葉の森公園芸術文化ホール

内 容 <特別講演>

・千葉県廃棄物適正処理推進大会特別演奏会

～心にほっと、音楽のしらべ～

出演 ソプラノ歌手と千葉交響楽団のメンバーによる

弦楽四重奏

・地球温暖化とどう向き合うか

講師 国立環境研究所地球環境研究センター

主幹 広兼 克憲 氏

<表彰式典> 当協会からは下記の7名が表彰された。

千葉県循環型社会形成推進功労者表彰

『千葉県知事感謝状』

・(株)富澤商店 富澤 洋 氏

・(株)市川環境エンジニアリング 坂野 功一 氏

『千葉県環境生活部長感謝状』

・新井総合施設(株) 新井 隆太 氏

・(株)ナリコー 加瀬 邦雄 氏

・(株)イケダ 池田美恵子 氏

・(株)京葉興業 松島 正和 氏

・(株)共同土木 佐々木伸明 氏

参加者 233人

主 催 千葉県廃棄物適正処理推進大会実行委員会

(構成員) (一社) 千葉県産業廃棄物協会・千葉県環境衛生促進協議会・

千葉県産業廃棄物処理業協同組合・(一財) 千葉県環境財団・

(一社) 千葉県環境保全協議会・(一社) 千葉県建設業協会  
後 援 千葉県、千葉市、船橋市、柏市  
協 賛 (一社) 千葉県浄化槽協会・(一社) 千葉県環境保全センター

⑪ 県民講座として、一般県民を対象とした施設見学会を開催した。

開催日 平成28年12月12日(月)  
場 所 ・フェニックスメタル(株) 金属リサイクル施設  
・ライオン(株)千葉工場 植物系洗剤製造工場  
参加者 27名

⑫ 排出事業者の実務に役立つ情報を提供する機会として、第1回排出事業者セミナーを開催した。

開催日 平成29年3月8日(水)  
場 所 京葉銀行文化プラザ  
参加者 161名  
内 容 ・排出事業者責任の解説と廃棄物処理法改正動向の紹介  
講師：千葉県環境生活部 廃棄物指導課 主査 小松 圭 氏  
・実例に学ぶ～最近の不適正処理事案とその罰則規定について  
講師：BUN環境課題研修事務所 主宰 長岡 文明 氏

### (3) 産業廃棄物管理票(マニフェスト)等普及推進事業

① (公社) 全国産業廃棄物連合会発行の産業廃棄物管理票及び建設六団体副産物対策協議会発行の建設系産業廃棄物管理票を有償頒布した。その他、「マニフェストシステムがよくわかる本」、「建設系廃棄物マニフェストのしくみ」を有償頒布し、産業廃棄物管理票の普及と適正処理の推進を図ったほか、記載方法等の問い合わせに応じた。

・マニフェスト頒布数

#### 『産業廃棄物管理票』

|      |                            |
|------|----------------------------|
| 直行単票 | 117,910セット(前年度:113,570セット) |
| 直行連続 | 164,000セット(前年度:173,500セット) |
| 積替単票 | 3,460セット(前年度:4,110セット)     |
| 積替連続 | 7,500セット(前年度:8,500セット)     |
| 計    | 292,870セット(前年度:299,680セット) |

#### 『建設系産業廃棄物管理票』

|      |                            |
|------|----------------------------|
| 建設単票 | 176,680セット(前年度:173,480セット) |
|------|----------------------------|

|      |                             |
|------|-----------------------------|
| 建設連続 | 169,000セット (前年度:175,500セット) |
| 計    | 345,680セット (前年度:348,980セット) |
| 合計   | 638,550セット (前年度:648,660セット) |

② (公社) 全国産業廃棄物連合会との電子マニフェスト運用支援業務委託契約に基づき、操作体験セミナー及び個別相談会を実施し、電子マニフェストの普及、拡大を図った。

- 第1回 開催日 平成28年 7月13日 (水)  
場 所 Win スクール船橋駅前校  
参加者 <操作体験セミナー> 11名  
<個別相談会> 4名
- 第2回 開催日 平成28年10月12日 (水)  
場 所 千葉県生涯学習センター  
参加者 <操作体験セミナー> 20名  
<個別相談会> 4名
- 第3回 開催日 平成29年 2月 8日 (水)  
場 所 千葉県生涯学習センター  
参加者 <操作体験セミナー> 19名  
<個別相談会> 4名

#### (4) 災害廃棄物処理支援

該当事案なし

#### 4. 環境保全対策事業

該当事案なし

#### 5. その他事業

##### (1) 行政協力

① (公社) 全国産業廃棄物連合会を經由して主に環境省から提供される行政情報を、協会ホームページに掲載し又は直接会員等に配布して、情報提供を行った。

② 千葉県廃棄物指導課とは、適宜各種会議に担当者の出席を得るなど日常的に意思疎通を図った。

③ 行政懇談会

産業廃棄物の適正処理を推進するため、日常から行政に協力するとともに、千葉

県及び3市と行政懇談会を開催し意見交換を行った。提案要望及び協議した事項は次のとおりである。

- 開催日 平成28年12月21日(水)
- 場 所 ホテルポートプラザちば
- 参加者 31名
- 内 容 ○意見交換
- ア. 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)の改正について
  - イ. 災害廃棄物処理について
  - ウ. 建設リサイクルの促進について
  - エ. 最終処分場について
  - オ. 行政と業界の協力体制の構築について
  - カ. その他

## (2) 社会貢献

千葉県立市川特別支援学校文化祭「ばらき祭」にてボランティアを実施し、障害者雇用促進法への対応の一助とするほか、業界のPRを図った。

- 開催日 平成28年11月19日(土)
- 内 容 ○ばらき祭運営補助
- ア. 高等部の作業班手伝い
  - イ. 小学部の遊具見守り 等
  - ウ. ゴミステーションの設置及び回収
  - エ. 駐車場整理
  - オ. 後片付け
- 協会の広報活動
- ア. パネル展示6枚  
(アルミ缶、発砲スチロール、ペットボトル、木くず、食品汚泥のリサイクル、協会の紹介)
  - イ. 再生品の展示  
(アルミ缶、アルミ粒、発砲スチロール、廃プラのフレーク・製品、チップ、肥料)

## 受託事業部門（継続事業2）

### < 県内産業廃棄物処理業者育成事業 >

#### 1. 産業廃棄物処理業者セミナー業務（千葉県・千葉市・船橋市・柏市委託事業）

産業廃棄物処理業者セミナーを、下記のとおり実施した。

|     |   |       |          |
|-----|---|-------|----------|
| 開催日 | 第1回   | 平成28年 | 9月15日（木） |
|     | 第2回   | 平成28年 | 11月1日（火） |
| 場 所 | 青葉の森公園芸術文化ホール   |       |          |
| 内 容 | ・第9次千葉県廃棄物処理計画の策定について<br>講師：千葉県環境生活部 循環型社会推進課 資源循環企画室<br>副主査 新谷 渉 氏 |       |          |
|     | ・指導の状況と注意点について<br>講師：千葉県環境生活部 廃棄物指導課 監視指導室<br>副主査 平野 太一郎 氏          |       |          |
|     | ・産業廃棄物適正処理に関する通知について<br>講師：千葉県環境生活部 廃棄物指導課 指導企画班<br>主 査 小松 圭 氏      |       |          |
|     | ・違反事例で学ぶ廃棄物処理法<br>講師：BUN環境課題研修事務所 主 宰 長岡 文明 氏                       |       |          |
| 参加者 | 第1回   | 417名  |          |
|     | 第2回   | 304名  |          |

#### 2. 許可申請に係る相談業務

産業廃棄物収集運搬業（積替・保管を除く）の新規・更新・事業範囲変更の許可申請に係る相談、優良認定制度に係る相談を実施した。

許可申請に係る相談時に、「産業廃棄物処理委託契約書 Q&A」を配布し、適正処理とコンプライアンスの確保を呼び掛けた。

|              |          |     |          |
|--------------|----------|-----|----------|
| ・新規許可に関する説明会 | 23回開催    | 出席者 | 44名      |
| ・新規許可申請      | 633件進達   | 延べ  | 913件相談   |
| ・変更許可申請      | 176件進達   | 延べ  | 238件相談   |
| ・更新許可申請      | 1,578件進達 | 延べ  | 2,021件相談 |
| ・変更届出書       | 1,039件進達 | 延べ  | 1,358件相談 |



- 合計 3,426件進達 延べ 4,530件相談
- ・産業廃棄物処理業者の評価制度に係る相談 84件
  - ・更新手続きの通知 1,696件

### 県収入証紙売捌き事業部門（収益事業）

産業廃棄物処理業許可申請に当たって県に手数料を納付する申請者の便宜を図るため、県から「県収入証紙売捌き所」の指定を受けて、県収入証紙を購入して、有償頒布（売捌き）をした。

## 法人管理等部門

### 1. 委員会、部会及び支部等の活動

廃棄物処理関係法令などの改正並びに業界の環境変化に迅速的確に対処し、会員の意見や要望に応え得るよう、それぞれの問題について協議するため次のとおり開催した。

#### （1）委員会

##### ① 総務企画委員会

平成29年度事業計画及び予算について、現状に対応した内容の見直しを検討した。

##### ② 広報研修委員会

本年度の研修事業計画について協議し、産業廃棄物処理業者セミナーのカリキュラム等について検討を行ったほか、県外視察研修を実施した。

##### ③ 適正処理推進委員会

優良事業所及び優良従事者の選考、第16回千葉県廃棄物適正処理推進大会における被表彰候補者の選考を行った。

##### ④ 安全衛生推進委員会

安全衛生研修事業、ヒヤリ・ハット事例の収集および労働安全に関する表彰の選考について協議し、事業を実施した。

また、平成29～31年度を実施期間とする「労働災害防止計画」の策定作業を行った。

##### ⑤ 法制度対策委員会

災害廃棄物処理について協議した。

##### ⑥ 建設汚泥特別委員会

建設汚泥有効利用等について意見交換をし、千葉県知事宛て「建設汚泥の適正処理について」の要望を取りまとめた。

⑦ 排出事業者セミナー特別委員会

企画・運営等について検討し、セミナーを開催した。

(2) 部 会

① 合同部会 (収集運搬・建設廃棄物・中間処理リサイクル・医療廃棄物)

開催日 平成28年10月11日 (火)

場 所 ホテルプラザ菜の花

参加者 53名

内 容 <講演>

ア. 第9次千葉県廃棄物処理計画について

講師：千葉県環境生活部 循環型社会推進課

主幹兼室長 市原 泰幸 氏

イ. 千葉県建設リサイクル推進計画2016

講師：千葉県県土整備部 技術管理課

副主査 植松 良太 氏

ウ. 有害廃棄物・医療廃棄物を取り巻く最新事情

講師：東京臨海リサイクルパワー(株) 顧問

有害・医療廃棄物研究会 理事

元・日本医師会 原田 優 氏

エ. 「選別」の重要性

講師：高俊興業株式会社

代表取締役社長 高橋 潤 氏

② 最終処分部会

開催日 平成28年10月13日 (木)

場 所 協会会議室

参加者 14名

内 容 ・意見交換

最終処分を取り巻く状況等について

このほか、最終処分場に関する意見交換会を開催した。

③ 建設廃棄物部会

混合廃棄物分科会を4回開催し、処理困難物の対応等の課題を協議した。

#### ④ 賛助会員建設部会

##### ア. 総会

平成28年7月5日(火)、「千葉スカイウインドウズ東天紅」において、平成28年度建設部会総会を開催し、平成27年度事業報告、平成28年度事業計画が承認された。

議事終了後、講演会及び意見交換会を開催した。

○千葉県環境行政について～建設汚泥の有効利用の現状と今後について～

講師：千葉県環境生活部 次長 大竹 毅 氏

○意見交換「建設廃棄物の適正処理について」

##### イ. 正・副部会長会議

第1回 平成28年 5月25日(水) 協会役員室

第2回 平成28年12月 8日(木) 協会役員室

##### ウ. 建設汚泥有効利用の推進に関する意見交換会

開催日 平成28年 5月25日(水) 協会会議室

内 容 ・再生土等の埋立て等に係る行政指導指針案(概要)について  
・建設汚泥有効利用について

### (3) 支部会議

支部における諸問題を協議し、会員相互の情報交換、意見交換を行い、行政当局に対する要望事項をまとめた。各支部とも会議終了後、出席者による懇親会を開催し、会員相互の親睦を図った。

#### ① 中央支部会議

開催日 平成28年8月 1日(月)

場 所 京葉銀行文化プラザ

参加者 28名

#### ② 西支部会議

開催日 平成28年8月 3日(水)

場 所 船橋グランドホテル

参加者 26名

#### ③ 南支部会議

開催日 平成28年7月29日(金)

場 所 五井グランドホテル

参加者 50名  
【共通議題】 ○講演

「労働災害の防止について」

講師：(中央支部) 千葉労働局 労働基準部健康安全課

地方産業安全専門官 松葉 一之 氏

(西支部) 船橋労働基準監督署

安全衛生課長 石井 孝雄 氏

(南支部) 木更津労働基準監督署

安全衛生課長 鈴木 毅 氏

○法改正に関する状況報告

○意見交換

ア. 行政又は協会に対する意見・要望事項について

イ. その他

○その他連絡事項

ア. 産業廃棄物処理業者セミナーの開催について

イ. 「ヒヤリ・ハット」事例の収集について

ウ. KYT研修会の開催について

エ. 電子マニフェスト操作体験・個別導入相談会の開催について

オ. 県外視察研修について

カ. 入会案内について

キ. その他

## 2. 新規会員の加入促進

会員募集のチラシを産業廃棄物処理業者、排出事業者に配布し、協会の目的、事業内容等を紹介し、産業廃棄物の適正処理について協力を求めるとともに、正会員、賛助会員の加入促進を図った。

## 3. 他団体との連携

- ① (公社) 全国産業廃棄物連合会が行う諸事業並びに各種調査研究事業に、協会役員が委員として参加するなど、全国産業廃棄物連合会の事業推進に協力した。
- ② (公社) 全国産業廃棄物連合会等主催の「第15回産業廃棄物と環境を考える全国大会」に参加した。

開催日 平成28年11月11日(金)

場 所 ホテルグランヴィア岡山

内 容 ・環境大臣表彰式典

・基調講演

廃棄物処理法の見直しについて

講師：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部

産業廃棄物課長 中尾 豊 氏

・パネル討論会

産業廃棄物処理業界における低炭素化について

③ 関東地域の都県協会と交流を図り、(公社)全国産業廃棄物連合会を通じて国等に対する要望活動を行うため、産業廃棄物に関する諸問題について協議するため、次のとおり開催した。

・第56回関東地域協議会

開催日 平成28年4月22日(金)

場 所 青山ダイヤモンドホール(東京都港区)

議 事 ・平成27年度事業報告  
・平成27年度収支決算報告  
・平成28年度事業計画案  
・平成28年度収支予算案  
・次回開催地の決定

講 演 ○産業廃棄物処理業界 外からみた未来への課題と展望

講師：(公財)東京都環境公社 理事長 森 浩志 氏

○産業廃棄物行政の現状と今後の展望について

講師：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部

産業廃棄物課長 角倉 一郎 氏

・第57回関東地域協議会

開催日 平成28年11月25日(金)

場 所 ホワイトイン高崎(群馬県高崎市)

議 事 ・全産廃連からの報告  
ア. 労働災害防止計画  
イ. 建設汚泥再生品と再生砕石  
ウ. 食品廃棄物不適正処理事案  
エ. 低炭素社会実行計画2030年度目標等の検討  
オ. 産業廃棄物処理業における人材育成方策検討調査

カ. その他

・次回開催地の決定

・その他

講演 産業廃棄物行政の現状と今後の展望について

講師：環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部

産業廃棄物課長 中尾 豊 氏

・ 事務責任者会議（10月、3月）、事務担当者会議（11月）に参加した。

④ 一都三県建設混合廃棄物意見交換会に参加した。（11月）

#### 4. 顕彰・表彰事業

① 会長表彰として、優良従事者7名を第4回定時総会において表彰した。

【優良従事者】 北村 和春 氏（株共同土木）  
貝沼 健一 氏（開発化学工業株）  
下松瀬俊哉 氏（広域環境開発株）  
石亀 光夫 氏（株京葉興業）  
目黒 琢美 氏（株朝田商会）  
笹生 訓央 氏（大平興産株）  
笈川 康成 氏（千葉オイレッシュ株）

② 会長表彰として、労働安全優秀賞4社及び労働安全功労者賞1名を第4回定時総会において表彰した。

【労働安全優秀賞】 ジャパン・リサイクル株 千葉事業所（千葉市）  
千葉オイレッシュ株（君津市）  
高俊興業株 市川エコ・プラント（市川市）  
株日美産業 南房総エコ・プラント（鴨川市）

【労働安全功労者賞】 岡野 克美 氏（広域環境開発株）

③（公社）全国産業廃棄物連合会会長表彰として、功労者1名、地方功労者1名、地方優良事業所2事業所、優良従事者4名を推薦し、第6回定時総会において表彰された。

【功 労 者】 野村 進一 氏（千葉オイレッシュ株）  
【地方功労者】 三浦 義博 氏（株エコ・エナジー・ジャパン）  
【地方優良事業所】 株ダイセキ 千葉事業所（袖ヶ浦市）  
株イサカエンタープライズ（松戸市）  
【優良従事者】 鶴澤 弘 氏（大平興産株）  
斉木 智 氏（高俊興業株）

名和 久 氏 (株京葉興業)

岡田 博文 氏 (株東亜オイル興業所)

- ④ 環境大臣表彰として、循環型社会形成推進功労者 (産業廃棄物関係事業功労者) 2名を推薦し、「第15回産業廃棄物と環境を考える全国大会」において表彰された。

石井準一郎 氏 (株石井興業)

小出 英昭 氏 (株佐倉環境センター)

## 5. 定時総会、常任理事会及び理事会等の開催

### (1) 第4回定時総会

開催日 平成28年5月31日 (火)

場 所 三井ガーデンホテル千葉

出席者 78社 99名、委任状185社、議決権行使書51社

議 事 <議案> 第1号議案 平成27年度事業報告について  
第2号議案 平成27年度決算について

以上の議案は、原案のとおり承認された。

<報告> 第1号 公益目的支出計画実施報告について  
第2号 平成28年度事業計画について  
第3号 平成28年度予算について

### (2) 常任理事会、理事会

事業の円滑な執行等を図るため、常任理事会、理事会を開催し、協会の運営並びに当面の諸問題等に関して協議した。

平成28年 5月11日 (水) (理事会に先立ち常任理事会を開催)

5月31日 (火)

6月22日 (水) (理事会に先立ち常任理事会を開催)

7月27日 (水) (同上)

9月28日 (水) (同上)

10月26日 (水) (同上)

11月22日 (火) (同上)

12月21日 (水)

平成29年 1月30日 (月)

3月22日 (水) (理事会に先立ち常任理事会を開催)

## 6. その他事業

### (1) 県外視察

千葉県産業廃棄物処理業協同組合と共催で、県外視察研修を実施した。

日 程 平成28年11月10日(木)～12日(土)

視察先 ・ J F E スチール(株)西日本製鉄所 倉敷地区(岡山県倉敷市)  
・ 第15回産業廃棄物と環境を考える全国大会 参加

参加者 29名

### (2) 新春講演会、賀詞交歓会

開催日 平成29年1月30日(月)

場 所 三井ガーデンホテル千葉

【新春講演会】 とうなる世界経済と日本

講師：(株)経世論研究所 所長 三橋 貴明 氏

【賀詞交歓会】 千葉県産業廃棄物処理業協同組合と共催

### 【庶務事項】

平成28年 4月 1日 県内産業廃棄物処理業者育成事業業務委託契約を千葉県知事と締結

平成28年 4月14日 電子マニフェスト運用支援業務委託契約を(公社)全国産業廃棄物  
連合会会長と締結

平成28年 6月24日 県内産業廃棄物処理業者育成事業業務委託契約を千葉市長と締結

平成28年 7月12日 県内産業廃棄物処理業者育成事業業務委託契約を柏市長と締結

平成28年 8月 5日 産業廃棄物処理業者育成事業業務委託契約を船橋市長と締結

### 【 会員の変動状況 】

(平成29年3月31日現在)

| 種 類   | 期 首   | 入 会 | 退 会 | 期末現在  | 増 減 |
|-------|-------|-----|-----|-------|-----|
| 正 会 員 | 4 1 2 | 9   | 1 2 | 4 0 9 | △ 3 |
| 賛助会員  | 3 3   | 1   | 0   | 3 4   | 1   |
| 計     | 4 4 5 | 1 0 | 1 2 | 4 4 3 | △ 2 |



|         |          |      |
|---------|----------|------|
| (正会員内訳) | 収集運搬のみ   | 216社 |
|         | 中間処理のみ   | 37社  |
|         | 最終処分のみ   | 3社   |
|         | 収運・中間    | 145社 |
|         | 収運・最終    | 3社   |
|         | 中間・最終    | 1社   |
|         | 収運・中間・最終 | 4社   |

## 【理事等】

(平成29年3月31日現在)

| 役職   | 氏名    | 会社名              |
|------|-------|------------------|
| 会長   | 石井邦夫  | 株式会社市川環境エンジニアリング |
| 副会長  | 杉田昭義  | 杉田建材株式会社         |
| 副会長  | 小出英昭  | 株式会社佐倉環境センター     |
| 副会長  | 漢那清松  | 株式会社カンナ          |
| 副会長  | 菊地通雅  | (一社)千葉県産業廃棄物協会   |
| 常任理事 | 石井準一郎 | 株式会社石井興業         |
| 常任理事 | 三本守   | 株式会社タケエイ         |
| 常任理事 | 山本隆   | 株式会社日美産業         |
| 常任理事 | 野村進一  | 千葉オイレッシュ株式会社     |
| 常任理事 | 三浦義博  | 株式会社エコ・エナジー・ジャパン |
| 理事   | 鈴木宏和  | 株式会社京葉興業         |
| 理事   | 麻薙重彦  | 千種興産株式会社         |
| 理事   | 平澤雅彦  | 大平興産株式会社         |
| 理事   | 新井隆太  | 新井総合施設株式会社       |
| 理事   | 大賀実   | 高俊興業株式会社         |
| 理事   | 大杉仁   | ジャパン・リサイクル株式会社   |
| 理事   | 三橋謙一  | 株式会社東興開発         |
| 理事   | 富澤洋   | 株式会社富澤商店         |
| 理事   | 加瀬邦雄  | 株式会社ナリコー         |
| 理事   | 高橋政行  | 船橋興産株式会社         |
| 理事   | 中村達也  | エコシステム千葉株式会社     |
| 理事   | 安池慎一郎 | 株式会社東亜オイル興業所     |
| 理事   | 池田美恵子 | 株式会社イケダ          |
| 理事   | 木原稔   | (一社)千葉県商工会議所連合会  |
| 理事   | 江口浩   | (一社)千葉県環境保全協議会   |
| 監事   | 手島英男  | 税理士法人 千葉中央会計事務所  |
| 監事   | 腰野義周  | 千葉産業クリーン株式会社     |

## 参考

### 環境保全対策基金運営委員会

環境保全対策基金は、産業廃棄物の不法投棄等の不適正処理により生じる生活環境への支障を防止し、適正処理の推進に関する事業者・県民の意識高揚を促進し、及び産業廃棄物処理業に対する理解を広めてその健全な育成を図るための財源として設置されている。運営委員会はこの基金の適正かつ効果的な運営を図るために設置されており、次のとおり会議を開催した。

#### ○平成28年度

- 開催日 平成28年12月22日（水）  
場 所 ホテルポートプラザちば  
議 事 (1) 平成28年度事業の進捗状況について  
(2) 平成29年度事業について

#### 【委員】

(平成29年3月31日現在)

| 役 職  | 氏 名     | 所 属 ・ 役 職              |
|------|---------|------------------------|
| 委員長  | 瀧 和 夫   | 千葉県環境審議会会長、千葉工業大学名誉教授  |
| 副委員長 | 志 村 勇 亮 | (一財)千葉県環境財団 理事長        |
| 委 員  | 木 下 正 明 | (公財)産業廃棄物処理事業振興財団 専務理事 |
| 委 員  | 櫻 井 博 幸 | 千葉県環境生活部 循環型社会推進課長     |
| 委 員  | 長 谷 川 聡 | 千葉県環境生活部 廃棄物指導課長       |
| 委 員  | 杉 田 昭 義 | (一社)千葉県産業廃棄物協会 副会長     |
| 委 員  | 小 出 英 昭 | (一社)千葉県産業廃棄物協会 副会長     |
| 委 員  | 漢 那 清 松 | (一社)千葉県産業廃棄物協会 副会長     |

# 青年部会活動報告

青年部会は、処理業界の次代を担う後継者、または会社幹部として自主的な研鑽を重ねるとともに、会員の親睦を目的として55名をもって構成し、会員の増強、組織の拡大、他団体との交流及び積極的な事業実施を期して、以下のとおり活動した。

## 1. 組織の充実強化

青年部会の組織の充実のため、部会員の加入について協会の理事会、支部会議等または常時協会活動を通じて新規加入の促進を図った。(3名加入)

## 2. 定時総会

第4回定時総会を平成28年4月15日(金)に開催し、平成27年度事業報告及び収支決算報告、新年度事業計画及び収支予算は、原案のとおり承認された。

## 3. 役員会

役員会を8回開催し、定時総会提案議案の審議及び青年部会の事業運営等について協議した。

## 4. 委員会

### (1) 総務企画委員会

役員選任(案)を作成し、役員会へ提案した。

### (2) 研修事業委員会

学習研修、視察研修の検討を行った。

### (3) 交流事業委員会

会員の親睦、他団体との交流について検討した。

### (4) 公益事業・地域貢献委員会

社会貢献事業の検討を行った。

## 5. 他都県協会との交流会

### (1) 他都道府県青年部会

#### ①全国青年部協議会

- ・第17回通常総会(大阪府)
- ・第7回カンファレンス(岡山県)
- ・第10回全国大会(宮城県)

#### ②関東ブロック

- ・第12回通常総会(山梨県)

- ・ 関東1都7県青年部会員企業名簿作成
- ・ 賀詞交歓会（千葉県）
- ・ 幹事会

## 6. 研修会等

(1) ゴミは会社を救う！～社会に必要とされる産業廃棄物処理業とは～

講師：(株)シューファルシ 代表取締役 武本 かや 氏

(2) 社交マナーについて

講師：ジュノエスク合同会社 代表 飯村 浩子 氏

(3) 長時間労働や労働関係法改正について

講師：浅山社会保険労務士事務所 所長 浅山 雅人 氏

(4) 県外視察

- ・ J F E スチール(株)西日本製鉄所（岡山県倉敷地区）
- ・ 第15回産業廃棄物と環境を考える全国大会（岡山県岡山市）

## 7. 社会貢献事業

千葉県立市川特別支援学校文化祭「ばらき祭」にてボランティアを実施し、障害者雇用促進法への対応の一助とするほか、業界のPRを図った。

- 実施内容
- (1) ばらき祭運営補助
  - (2) 協会の広報活動

（詳細は「I-5-(2) 社会貢献」の記載を参照

## 8. 千葉県中小企業団体青年中央会

総会、その他関連行事等に参加した。

# 女性部会活動報告

女性の視点からみた「環境」「廃棄物業界」「リサイクル」についての課題を協会に提案するとともに、部会員相互で情報交換してお互いの知識向上、親睦を図ることを目的として12名で構成している。

また、他団体との交流及び積極的な社会貢献活動実施を期して、以下のとおり活動した。

## 1. 組織の充実強化

女性部会の組織の充実のため、部会員の加入について協会の理事会、支部会議等または常時協会活動を通じて新規加入の促進を図った。

## 2. 女性部会

女性部会を12回開催し、イベント出展の準備、現在抱えている産業廃棄物問題についての話し合い、情報交換等を行った。

## 3. 社会貢献活動

「エコメッセ2016inちば」で廃油を使ったキャンドル作りを来場者に紹介した。

## 4. 他都県協会との交流会

- (1) 関東地域協議会女性部会 部会長会議に参加した。
- (2) 関東地域協議会女性部会 勉強会に参加した。
- (3) 「e-Lady21 のつどい」(岡山)に参加した。

## 5. 記念事業

関東地域交流会及び女性部会設立10周年記念祝賀会を平成29年2月3日(金)に開催した。